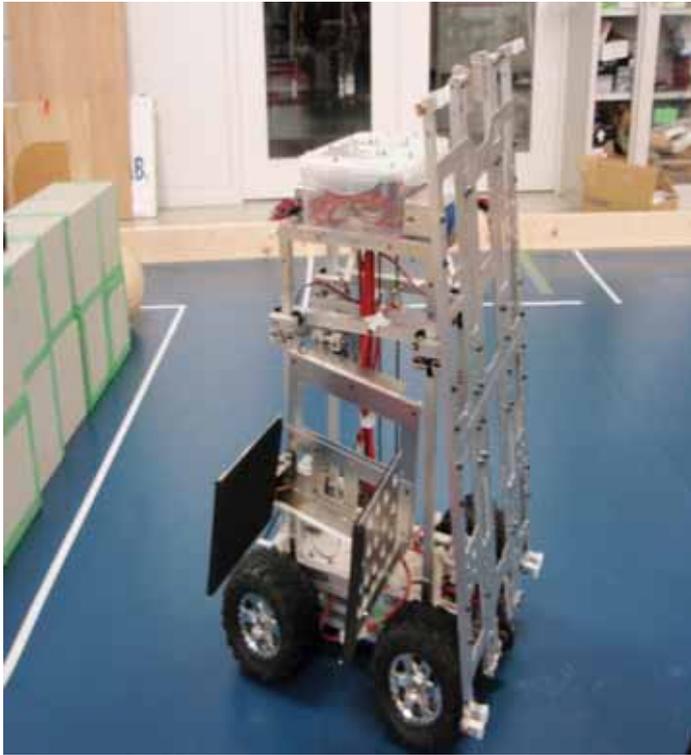


チーム名 & ロボット名	参加者 名簿
大阪工業大学A OITワタナ	チーム代表者: ★横山 勇也(よこやま ゆうや) <IDカード>
ロボット名(呼び名) ロボピチュ	チーム監督者: 奥 宏史(おく ひろし)
	参加者: 松本 拓矢(まつもと たくや)・浦川 慧悟(うらかわ けいご)・大西 祐紀(おおにし ゆうき)・野澤 旭(のざわ あさひ)・吉岡 和仁(よしおかかずひと)



ロボット製作費	¥118,088
ロボットの大きさ	555 × 535 × 725高さ
ロボットの重量	10.25kgs
特 徴	
<p>本機体は主に、谷を渡るための橋、オブジェを運ぶためのアームの二つの機構で出来ている。橋は、金具で本体と常に繋がっている。ブロックを運ぶためのアームは、上下移動と前後移動によりすくいあげるようになっている。</p>	

製作時のエピソード (苦労話・話題など)

一番苦労したところは橋を収納するために橋自体を縦に上げる際、様々な問題が出てきたところである。具体的には、橋の重量が重くなったためモーターにかかる負担が大きくなりフレームが曲ってしまった。その解決策として橋を極限までに肉抜きをして軽くし、モーターと本体の隙間に角パイプを詰めることになった。そのほかには、橋と本体の設置部分がうまく引っかからなかったという問題があり、引っかかるように作り直した。以上のことが製作時のエピソードである。



肉抜き完成後

